

ホームページ掲載用シート

子ども会用 No.1

<p>子ども会名（ふりがな） <small>なかさつないむらこどもかいいくせいれんらくきょうぎかい</small> 中札内村子ども会育成連絡協議会</p>	<p>連絡先（〇〇方、〇〇気付など具体的に） 〒089-1344 河西郡中札内村東4条南6丁目1番地 中札内文化創造センター内 （事務局：中札内村教育委員会） TEL 0155-67-2929</p>
<p>会員数：幼児 33名 小学生 186名 中学生 49名 高校生・JL 0名 指導者 49名</p> <p style="text-align: center;"><u>合計 268名</u> <u>合計 49名</u></p>	
<p>地域の状況：</p> <p>中札内村は、人口およそ3,800人、十勝平野の南西部に位置し、村の中央を流れる清流札内川と日高山脈の大自然に囲まれた美しく豊かな地域です。「日本で最も美しい村」連合に加盟しており、村の美しい景観や文化を将来に引き継ぐための取り組みを行っています。</p>	
<p>発足から現在までの主な沿革</p> <p>昭和39年に中札内村の市街地を中心に、行政区長を通じて単位子ども会の組織化が進められ、地域ごとの子ども会活動が始まりました。当時は7団体の単位子ども会があり、それぞれで活動が展開されていましたが、連絡協調を図るため、単位子ども会の連合組織の発足が求められるようになりました。そして、昭和42年に「中札内村子ども会育成連絡協議会」が設立され、単位子ども会の交流が行われるようになりました。その後は、宅地造成や企業誘致等による人口増加や農村部も子ども会育成の意識が高まったことにより加盟団体が増え、昭和60年には15団体、平成10年には17団体・会員数480名あまりとなりました。しかし、少子化が進み、令和7年現在は単位子ども会数が微減し、加盟14団体・会員数310名あまりとなっています。</p>	
<p>子ども会での活動（年間行事計画）</p> <p>夏季と冬季に野外レクリエーションを企画・実施しています。</p> <p>夏季野外レクリエーションでは、9月上旬に村内施設である屋内多目的施設「わいわい」や札内川運動公園で、ニュースポーツ体験や昼食会を行っています。令和6年度は、モルック大会でチームごとに得点を競い合った後、子ども縁日で焼きそばやおにぎりを食べながら交流しました。</p> <p>冬季野外レクリエーションでは、2月中旬に中札内文化創造センター前広場でスノーモービル体験と雪山あそびを楽しんだ後、おにぎりや豚汁を食べながら交流しています。</p>	
<p>活動プログラムは誰が作りますか…？</p> <p>1 子どもたち 2 子どもと大人の代表 3 大人の作ったプロに子どもの意見を聞く <input checked="" type="checkbox"/> 4 大人だけ 5 その他</p>	
<p>特色ある活動及びプログラム、自慢できること</p> <p>自慢できることは、中札内村子ども会育成連絡協議会の役員が毎年1月下旬に雪山と氷の滑り台を造っていることです。十勝管内の業者から氷を購入し、その氷をトラックで中札内文化創造センター前広場へ運搬し、雪山に埋め込んで造成しています。雪山と氷の滑り台は、子ども会の冬季野外レクリエーションで使用するだけでなく、子どもたちが放課後や休日に来て、そりすべりやチューブすべりで遊んでいます。</p> <div data-bbox="995 1666 1388 2056" data-label="Image"> </div>	

子ども会活動における問題点
・活動内容の固定化

子ども会活動における今後の展望
・地域住民と連携し、活動内容の幅を広げること。

活動の写真



写真の説明

令和6年度
夏季野外レクリエーション
モルック大会の様子

活動の写真



写真の説明

令和5年度
冬季野外レクリエーション
(今年度は現時点で
未実施のため)
昼食会の様子
(役員手作りの
豚汁、おにぎり)